

白石理事長 祝辞

皆さん、入学おめでとうございます。

おそらく皆さんの中には、これから勉強するぞと思っている人もいるでしょうし、これから遊ぶぞと思っている人もいるでしょう。また、サークル活動に全力を尽くすぞと思っている人もいます。

これからの皆さんの生活はこれまでの生活とはずいぶん違います。制服もなければ、1日24時間、1週7日、1年365日、自分で計画を立てて、あるいは何も計画を立てず、好きなように自由に過ごせる、そういう生活、これが4年間続きます。ぜひ好きなことをしてください。そういうかたちで好きなことをやりながら、どうせ大学を出たあと、皆さんには非常に長い人生が待っているわけですから、その長い人生の中で何をしたいか、それはきちんと考えながら、この4年間を過ごしてもらいたいと思います。そこから先は、皆さん、それぞれ違う人生を歩むこととなりますが、ともかく、これからの4年間で、皆さん、何をしたいかを考えてください。

さて、この1年、私はこの危機の中で、社交というものがどのくらい重要かを再発見しました。また、普段読まないような本を読み、随分前を見て、もう見ることはないだろうと思っていたような映画を見、それがいろんな意味であらためてものを考えるうえで役にたつのだということを学びました。皆さんもぜひ少しでも多くの人たちとの付き合い、いろんな本を読み、先生とも議論して、特に学ぶということではなく、いろんなかたちで学んでください。

この1年、本学でもハイブリットの教育、つまり物理的に皆さんが先生と対面して学ぶというだけでなく、リモートで講義を受ける、あるいはセミナーに参加するという形式もかなり安定的に運用されるようになったと思っております。このハイブリッドの講義・セミナーはいろいろ、我々がまだよくわかっていないようなところも含めて、可能性があると思います。皆さんとしても、いま、大学を新しく創っているんだ、そういう意識を持って、先生と、あるいは他の学生の皆さんとインターアクションする、そういう中でさらに新しい本を読み、映画を見、社交を楽しみながら、学び、大学生活を送ってほしいと思います。

もう1つ、ぜひ頭にどこかに置いておいていただきたいことがあります。皆さんはそれぞれ何か専門的なことを学ぶということでこの大学に来られました。それはもちろん結構なことで、ぜひ専門的なことを学んでいただきたいと思います。ただ、同時に、この世界は急速に変化しております。例えば、この10年だけ見ても、テクノロジーの変化、社会の変化には大変なものがあります。これから10年、20年という時間の幅で考えますと、皆さんが大学を出て、社会人となり、社会を背負うようになる、そういう時代には、利用できるデータ量は数桁、増えているでしょうし、これを使っていろんな課題を解く、あるいはビジネスに生かすということも、その基礎となる技術的な知識とスキルもごくあたりまえのこととして期待されるようになってきていると思います。そういう専門とは関わりのない、あるいはそ

の前提として期待される知識、スキル、自分を表現する能力、さらには自分とは違う言語・文化・歴史を持った人をきちんと理解し、誤解のないように自分の意思を伝える能力、こういうものはこれからますます重要になります。あるいは別の言い方をすれば、専門とは、そういうより広い世界に入っていくためのいろいろな入り方にすぎないと言ってもよいと思います。それをぜひ頭のどこかに置いて、ぜひ、自分の守備範囲を広げるよう、専門を学んでいただきたいと思います。

本学では今年から「共通教育センター」ができました。どんな専門を学ぶにしてもこれだけは身につけておいてください、そういうものを共通教育センターで学んでもらいます。専門と共通教育、両方とも非常に重要です。ぜひ両方を学んでいただきたいと思います。

昨年、球磨川で甚大な災害がありました。これから熊本県にとっては球磨川流域の復興・再生は非常に大きな課題です。あるいは地球を考えると、気候温暖化は人類の運命を左右するような課題かもしれません。政府も2050年にカーボンニュートラル達成とっております。あるいは現在の新型コロナウイルス感染症危機について言えば、どうして日本のワクチン開発はこんなに遅れているのかという問題があります。こういういろんな問題を解くには、何か1つ専門を学べば、それで答えが出るということではありません。いろんなことを学び、多くに人たちと協力しなければならない。すべてを極めつくすことはできませんが、ある意味、出来るだけ広く、しっかりした土台、あるいは取っ掛りを持っておくということが非常に重要だと思います。ぜひ本学での4年間で、皆さん、そういうしっかりとした広い土台を作ってもらいたいと思います。4年間というのは決して長い時間ではありません。将来、県立大学でのあの4年間は非常に充実していた、県立大学に行ってよかった、そう振り返っていただけるよう、学びに、社交に、充実した4年間を過ごしていただきたいと思いません。

入学おめでとうございます。楽しんでください。

令和3年4月7日

公立大学法人熊本県立大学 理事長 白石隆